

A-Bone、ローミングサービス提供地域を拡大

2001年1月22日

株式会社アジア・インターネット・ホールディング

株式会社アジア・インターネット・ホールディング(以下AIH、本社：東京都千代田区、代表取締役社長：鈴木 幸一)は、1月下旬より、「A-Boneローミングプラットフォーム」の提供地域をフィリピン、タイ、マレーシアに拡大いたします。この3ヶ国が加わることにより、「A-Boneローミングプラットフォーム」のサービス提供地域は、アジア6ヶ国/地域(日本、香港、シンガポール、フィリピン、タイ、マレーシア)およびヨーロッパ26ヶ国となります。

「A-Boneローミングプラットフォーム」は、「A-Bone(*)」に接続しているISP(インターネット接続事業者)を対象に提供されているサービスです。本サービスを利用することにより、各ISPは高いパフォーマンスを誇る高速バックボーンネットワーク「A-Bone」に直結した品質の高いローミングサービスを顧客に提供することが可能となります。

AIHは、今後もより多くのインターネット利用者により良い接続環境を提供すべく、「A-Boneローミングプラットフォーム」の提供地域を積極的に拡大していく予定です。

(*)AIHが構築・運営するアジア太平洋地域のインターネット網。大容量・高速回線でアジア各国をダイレクトに接続している。なお、AIH、A-Boneの詳細については <http://www.abone.net/> をご参照ください。

以上
